

北中だより

第5号（令和2年7月16日発行） 伊丹市立北中学校長 升井竜雄

【レンガ職人の話】

今年度の夏休みは短くなりました。どのような目的を持って夏を過ごすか、目的意識によって人は大きく変わります。次のようなお話を読んでどう思いますか？

世界中をまわっている旅人が、ある町外れの一本道を歩いていると、一人の男が道の脇で難しい顔をしてレンガを積んでいた。旅人はその男のそばに立ち止まって、「ここでいったい何をしているのですか？」と尋ねた。

「何って、見ればわかるだろう。レンガ積みには決まっているだろ。朝から晩まで、俺はここでレンガを積まなきゃいけないのさ。あんた達にはわからないだろうけど、暑い日も寒い日も、風の強い日も、日がな一日レンガ積みさ。腰は痛くなるし、手はこのとおり」男は自らのひび割れた汚れた両手を差し出して見せた。

「なんで、こんなことばかりしなければならぬのか、まったくついてないね。もっと気楽にやっている奴らがいっぱいいるというのに……」

旅人は、その男に慰めの言葉を残して、歩き続けた。

もう少し歩くと、一生懸命レンガを積んでいる別の男に出会った。先ほどの男のように、辛そうには見えなかった。旅人は尋ねた。

「ここでいったい何をしているのですか？」

「俺はね、ここで大きな壁を作っているんだよ。これが俺の仕事でね。」

「大変ですね」

旅人はいたわりの言葉をかけた。

「なんてことはないよ。この仕事のおかげで俺は家族を養っていけるんだ。ここでは、家族を養っていく仕事を見つけるのが大変なんだ。俺なんて、ここでこうやって仕事があるから家族全員が食べいくことに困らない。大変だなんていってたら、バチがあたるよ」

旅人は、男に励ましの言葉を残して、歩き続けた。

また、もう少し歩くと、別の男が活き活きと楽しそうにレンガを積んでいるのに出くわした。

「ここでいったい何をしているのですか？」



旅人は興味深く尋ねた。

「ああ、俺達のことかい？俺たちは、歴史に残る偉大な大聖堂を造っているんだ！」

「大変ですね」

旅人はいたわりの言葉をかけた。

「とんでもない。ここで多くの人が祝福を受け、悲しみを払うんだぜ！素晴らしいだろう！」

旅人はその男にお礼の言葉を残して、また元気いっぱいに歩き続けた。

1 人目の職人：特に目的なし

2 人目の職人：生活費を稼ぐのが目的

3 人目の職人：後世に残る事業に加わり世の中に貢献することが目的

この中で一番やる気を持って仕事をしているのは、明らかに3人目の職人ですね。目的がしっかりしていて、その目的を果たすためにどのような貢献ができるのかを自分で考えています。すると、より良い仕事をしようとその仕事に積極的に関わる姿勢が生まれます。学習も同じではないでしょうか？暑い夏、短い夏休みがやってきますがしっかりと目的意識を持って学習に取り組んでいきましょう。

【学校運営協議会】

本校では平成30年度から、コミュニティ・スクール（学校運営協議会）が発足し、地域の中の学校として教育活動が推進されています。今年度はコロナの関係もあり、去る7月7日（火）に第1回の協議会を開催いたしました。学校長の学校経営方針の説明と今年度の取り組みについて話し合いました。協議会は北中学校の強力な応援団でもあります。本年度の委員を紹介いたします。

- ・北 由夏 会長（PTA顧問）
- ・磯川正子 委員（PTA会長）
- ・池田安久 委員（学校評議委員）
- ・吉田博子 委員（学校支援ボランティア）
- ・本田信親 委員（PTA前会長）
- ・多田まゆみ 委員（CSディレクター）
- ・西尾 隆 委員（神津小学校長）
- ・森田邦彦 委員（伊丹小学校長）

本年度どうぞよろしくお願いいたします。



【全学年の部活動が開始しました】

今年の新入生は、6月18日（木）から部活動の体験入部が始まり、6月30日（火）に正式入部となりました。例年より2ヶ月遅れの入部となりましたが、新入生たちは元気に、先輩たちと一緒に練習し、汗を流し、頑張っている姿がみられます。今年度、3学年揃って練習できる期間は少しです。新入生のみなさんは、先輩たちからいろいろなことを学んでほしいと思います。しかし、そろそろ疲れが見られる時期でもあります。体調に気をつけて、何か気になることがありましたら、お気軽に顧問、担任まで連絡ください。

「令和2年度伊丹市中学校総合体育大会」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、3年生が部活動における日々の練習の成果を発揮できる機会「交流大会」の実施が決まりました。3年生のみなさんにとっては最後の大会となります。悔いのないように残された時間を有意義に過ごしてください。